

| | |
|--------------|---|
| Title | 臨床哲学のメチエ 第4号 表紙・目次 |
| Author(s) | |
| Citation | 臨床哲学のメチエ. 4 |
| Issue Date | 1999 |
| Text Version | publisher |
| URL | http://hdl.handle.net/11094/21518 |
| DOI | |
| rights | |
| Note | |

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

Métier of the clinical philosophy

臨床哲学のメチエ

臨床の知のネットワークのために

Vol.4 1999秋の号

特集：哲学プラクティス

- 第5回哲学プラクティス国際学会に参加して 中岡成文 4
子どものための哲学・子どもとともにする哲学 寺田俊郎 8
「ともに考える」ための道具——"Socratic Dialogue"の経験から 堀江 剛 14
思考の現場——哲学プラクティスと臨床哲学 本間直樹 19
二つの国際学会のホスピタリティについて 仁平雅子 24
ソクラティック・ダイアローグ in Osaka 馬嶋裕・大北全俊 25

「聞き取り」としてのセクシュアリティ——日本倫理学会におけるその位置 栗田隆子 27
臨床哲学的余白 30

Vol.4 Autumn 1999

大阪大学文学部臨床哲学・倫理学研究室

参加した。

個別セッションは、大きく「哲学カウンセリング・哲学コンサルティング」「子どものための哲学」「ソクラティック・ダイアログ」の3つのサブテーマに分けられ、私たちもそれぞれの分野に手分けして偏りなく参加するよう心がけた。今回のメチエでは、その報告を特集する。